

第23回例会報告(12月11日)

【出席報告】

・会員数 61名 ・出席数 35名 ・欠席数 26名
 ・当日出席率 68.63% ・前々回修正出席率 96.08%
 <欠席会員> 濱田、原田、檜垣(巧)、平尾、門田、菅、笠間、川上、久米、松木、佐藤、白石(天)、
 十河、竹田、田中、八木
 [免除会員] 原、近藤(憲)、松本、中川、坂本、瀬野、曾我部、高木、宇高、吉田
 <11/27欠席補填> (11/17今治北)黒田、宮本、(11/18今治南)笠間、(11/19東予)佐伯、
 (11/25IAC)佐々木、(12/1今治北)檜垣(巧)、十河

会長報告・原竜也氏(原印刷(株)常務取締役工場長)、村上裕一氏(四国溶材(株)常務取締役)の入会手続きが規定の段階を経て理事会で承認された。異議のある方は7日以内に書面で申し出て下さい。

副会長報告・渡邊一志会長にマルチプル米山功労者の感謝状とメダルが届いている。

幹事報告・忘年夜間例会の案内;12月25日(木)18:30~、今治プラザホテルPepeにて。

・新年家族夜間例会の案内;平成16年1月22日(木)18:30~、今治国際ホテル2階ダイヤモンドにて。会費として、会員8,000円、夫人5,000円、お子様は無料。

・いまばり市民劇場より会員の皆様に入会の案内があった。

・川之江RCより創立40周年記念誌をいただいている。

・回覧物; i - News、今治市民活動センター便り、他

雑誌委員会報告/初田副委員長・「ロータリーの友 12月号」の紹介

縦組19p今年8/2に我がクラブが行ったポリオ撲滅キャンペーンの記事が掲載されている。横組8p「12月は家族月間」ロータリーの家族参加をとRI会長メッセージで訴えている。読んでおもしろくためになる縦組3p「民間の国際貢献、NGOのできるこゝろ」、増強についての座談会など。ご精読を。

「1.17KOBEBEに灯りを」実行委員会より開催案内があった。

外部卓話

「NPOと企業」今治NPOサポートセンター 理事長 越智紀方氏



NPO(非営利組織)とは、利益を生んではならないという意味ではなく生まれた利益を社会に還元するという意味だ。神戸淡路大震災の時、素早く活動したのは行政ではなく市民活動団体だった。そこへ政府は着目。1998年12月特定非営利活動促進法が生まれ、法人格を持てるようになった。社会貢献に思いを持って動いているボランティアの中でも市民活動団体は、専門性の高い具体的なノウハウを持ち社会的使命に燃えている人々が集まっているため利潤を無視してでも素早く動ける特徴がある。最近では、企業

も地域社会の一員として社会貢献をしようとNPOとのコラボレーション(協働)がみられるようになった。企業にとってはNPOの専門性や経験を活用し市場や顧客のニーズがつかめるうえ企業イメージを高めることもできる。またNPOにとっても企業マインドなどの習得や企業の持つ技術力、資金力は魅力的である。実際NPOと企業がお互いの情報を共有することで製品の共同開発、新商品の発見など両方が良くなった事例も多数ある。事例として障害者向けのパソコン開発、高齢者向けのテキスト出版の発想など企業にもメリットがあるのでNPOにも関心を持って欲しい。

<ゲスト> 今治NPOサポートセンター 理事長 越智紀方氏

次回例会(12月18日)

[年次総会] 次々年度会長、次年度理事選挙

[会員卓話] 青野明高氏 「40代からの目の健康管理」

< 会員誕生日 > 渡邊 一志氏(12/19) 檜垣 俊二氏(12/20)

< 夫人誕生日 > 久米 操氏(12/22) 近藤 憲司氏(12/23)

< 結婚記念日 > 青野 明高氏(12/19) 曾我部照雄氏(12/19)

佐々木正興氏(12/24)

[献立 ; 国際ホテル]